

## 和歌山大学・岸和田市地域連携のこれまでの経緯

### 平成 14 年度

#### ●平成 14 年 12 月

- 1 和歌山大学学長が岸和田市長を訪問
- 2 地域振興、地域活性化に貢献できるよう、和歌山大学と岸和田市の双方が様々な分野で連携して事業を実施することを申し入れし、同意

## 平成 15 年度

### ●平成 15 年 8 月 6 日（水）

- 1 「和歌山大学・岸和田市地域連携推進協定書」調印式
  - (1) 和歌山大学と岸和田市は、産業・経済・教育・文化・行政等の総括的な分野で、地域の振興と活性化に貢献できるよう、両者が常に互恵の精神で連携していくこととした。
    - ① 和歌山大学：大学の生き残り戦略、地域のまちづくり、活性化に貢献。
    - ② 岸和田市：大学の知的財産をまちづくりに活用、人材育成とその活用
    - ③ 大阪府、和歌山県の府県境を越えた稀なケース。新たな挑戦。
- 2 設立記念公開講演
  - (1) テーマ：地域と大学～和歌山大学の地域貢献における新しい展開～
  - (2) 講師：小田 章氏（和歌山大学長）

### ●平成 15 年 8 月 6 日（水）

- 「和歌山大学・岸和田市地域連携推進協議会」を設置、第 1 回協議会開催
- (1) 協議会は、地域の知的創造力の向上を目指し、泉南地域を視野に入れつつ和歌山大学と岸和田市が連携を密にし、様々な事項について情報交換を進めるとともに、両者が連携して共同事業を推進することを目的とする。
  - (2) 協議会は、次の各号に掲げる業務を行う。
    - ① 和歌山大学と岸和田市が連携した共同事業の推進に関すること。
    - ② 地域の活性化に向けた事業の実施に関すること。
    - ③ 地域の住民及び産業界との地域交流の推進に関すること。
    - ④ 和歌山大学の地域貢献拠点等の設置及び運営に関すること。
    - ⑤ その他協議会の目的達成に必要な事項に関すること。
  - (3) メンバーは、和歌山大学は学長・理事・学部長・事務局長等、岸和田市は市長・助役等の特別職、担当部長
  - (4) 以後毎年、年に 2 回、4 月と 10 月に開催

### ●平成 15 年 8 月 28 日（木）

- 「和歌山大学・岸和田市地域連携推進協議会企画運営委員会」の設置、第 1 回開催
- (1) 委員会の所掌事務は、次の各号に掲げるものとする。
    - ① 和歌山大学・岸和田市地域連携推進協議会の会議に付すべき事項の協議に関すること。
    - ② 共同事業等の企画立案、運営及び実施に関すること。
    - ③ 和歌山大学のサテライト（大学院等）についての基礎的研究・調査に関すること。
    - ④ 地域連携に伴う調査研究及び資料の収集に関すること。
    - ⑤ 関係機関との連絡調整に関すること。
    - ⑥ その他協議会の会議において付託された事項に関すること。
  - (2) メンバーは、和歌山大学は理事・教授・事務局等、岸和田市は企画課
  - (3) 以後毎年、基本的に 2 ヶ月に 1 回開催

### ●和歌山大学岸和田市地域連携推進協議会設立記念シンポジウムを開催

- 1 日時：平成 15 年 11 月 6 日（木）14：00～16：30
- 2 場所：浪切ホール小ホール
- 3 内容：ひと・まち・未来～和歌山大学と岸和田市の響同～
  - (1) 基調講演
    - ① テーマ：「経済再生と地域振興への戦略的視点」
    - ② 講師：原 良也氏（株）大和証券グループ本社社長兼 CEO
  - (2) パネルディスカッション

- ① テーマ：「地域を活かす学びの街道（みち）」
  - ② パネラー：上野谷加代子氏（桃山学院大学社会学部教授）
    - ：小田 章氏（和歌山大学長）
    - ：原 昇氏（岸和田市長）
    - ：原 良也氏（(株)大和証券グループ本社社長兼CEO）
- ※ コーディネーター：堀内秀雄氏（和歌山大学生涯学習教育研究センター）

●共同事業等の開催

- 1 天文教育普及（プラネタリウム・天文プロジェクト）
    - (1) マドカホールのプラネタリウムを使って天文講座等の開催
  - 2 きしわだ木綿物語プロジェクト
    - (1) 市民が生産した綿を繊維関連産業が利用してオリジナルコットン製品づくりに取り組む。
    - (2) 新たな岸和田ブランドの創出を目指すことで地域産業の活性化を図る。
  - 3 学校教育に関する専門部会
    - (1) 学生ボランティア派遣の要請
    - (2) 教員の指導・助言者としての派遣の検討
  - 4 きしわだ市民カレッジ
    - (1) 市民、行政、大学が協働で市民カレッジの企画・運営等を行う。
- ※ これらは、以後毎年、和歌山大学と岸和田市の所管課とで連携しながら事業を進めていくこととした。

## 平成 16 年度

### ●平成 16 年 7 月から平成 17 年 3 月まで「サテライト設置調査プロジェクトチーム」設置

### ●全国のサテライトの設置状況等に関するアンケート調査の実施

平成 16 年 7 月から 8 月にかけて実施

(1) 全国 232 大学（国立 84、公立 72、私立 76）

(2) 調査項目

- ① サテライト設置に向けた準備。準備期間、他事業者との協力、内部の推進体制。
- ② サテライトの設置状況。立地条件、規模。
- ③ サテライトの事業形態、内容（カリキュラム等）、運営体制。

### ●岸和田サテライトの設置等に関するニーズ調査の実施

平成 16 年 11 月から 12 月にかけて実施

(1) 市民中心に 4723 件配布、2261 回答（47.9%）

(2) 調査項目

- ① サテライトの設置場所、学習形態、受講費等に対するニーズ。
- ② サテライトの講義内容等。
- ③ サテライトの受講方法。時期、時間帯。

### ●サテライト先進地の視察

1 平成 16 年 11 月から 12 月にかけて、さきのアンケート調査結果の中から 15 大学を選出し、視察

2 視察大学

(1) 茨城大学、宇都宮大学、群馬大学、高崎経済大学、富山大学、金沢大学、金沢美術工芸大学、高岡法科大学、静岡県立大学、三重大学、大阪府立大学、関西大学、広島大学、佐賀大学

### ●和歌山大学・岸和田サテライト設置調査研究報告書の作成

上記のアンケート調査の結果、視察報告等を取りまとめて分析し、平成 17 年 3 月に「和歌山大学・岸和田サテライト設置調査研究報告書」として作成

## 平成 17 年度

### ●委託業務契約の締結

平成 17 年 7 月に、和歌山大学と岸和田市とで委託業務契約を締結

- (1) 和歌山大学岸和田サテライトの開設モデルとしてプレサテライト事業の実施を和歌山大学に委託
- (2) さきの報告書をもとに、和歌山大学が、実際に地域活性化の方向性等の社会実験としてプレサテライト事業を実施し、その効果やサテライトの本格実施に向けた課題について調査・研究し、サテライトの早期開設を目指すことが目的。

### ●プレサテライト（大学院）の開設

平成 17 年 10 月から 12 月にかけて、具体的な事業として、プレサテライト開設。

- (1) 経済学部 8 科目、教育学部 2 科目、システム工学部 1 科目の合計 11 科目の講義を実施。各科目 2 回。受講料は無料。
- (2) 開講科目
  - ① 社会政策、現代金融、環境政策、地域政策、経営情報処理、地域経済学、都市政策、地域学（経済学研究科）
  - ② 特別支援教育概論、特別支援教育に生かす医学（教育学研究科）
  - ③ マイクロマシンとその応用（システム工学研究科）
- (3) 市民へのサテライトのPR
- (4) 市民ニーズを調査するためアンケートも実施

### ●シンポジウムの開催

1 日時：平成 17 年 12 月 17 日（土）14：00～16：30

2 場所：浪切ホール小ホール、交流ホール

3 内容：大学・まち・未来 大学がまちにやってくる

(1) 記念講演Ⅰ

- ① テーマ：「知っておこう！ より良き明日のために」
- ② 講師：辛坊治郎氏（ニュースキャスター、岸和田市出身）

(2) 記念講演Ⅱ

- ① テーマ：「文化の街の条件と大学の役割」
- ② 講師：木津川計氏（立命館大学教授、岸和田市文化財団理事）

(3) 報告

- ① 報告：「和歌山大学岸和田サテライトの構想について」
- ② 報告者：竹内昭浩氏（和歌山大学経済学部教授）

(4) それぞれトーク！『わだい@きしわだー学問・文化と元気ー』

- ① テーマ：「わたしにとっての岸和田、これからの岸和田への期待」
- ② 提言者：帯野久美子氏（インターアクトジャパン代表、和歌山大学アドバイザー）  
木津川計氏（立命館大学教授、岸和田市文化財団理事）  
辛坊治郎氏（ニュースキャスター、岸和田市出身）

- ③ まとめトーク～講演と提言を受けて～  
小畑力人氏（和歌山大学理事）

(5) 交流レセプション

●地域発展学習セミナーを開催

- 1 日時：平成18年2月18日（土）14：00～16：30
- 2 場所：浪切ホール特別会議室
- 3 内容：地域づくり・人づくりと生涯学習の課題

(1) 記念講演

- ① テーマ：「文化のまちづくりは人づくりから」
- ② 講師：青森県弘前市民会館長 田中弘子氏

(2) シンポジウム

- ① テーマ：「地域づくり・人づくりと生涯学習の課題」
  - ② 特別報告 「高校を拠点に、大学と連携した地域づくり学習」  
報告者 和歌山大学教育学部客員教授 山口祐市氏
  - ③ 実践発表① 「女性の学びと地域づくり—女性センターの窓から—」  
報告者 岸和田市立女性センター 鍋谷佐和子氏
  - ④ 実践発表② 「地域を創る学びと人のネットワーク—私のライフヒストリー—」  
発表者 天神山地区市民協議会事務局長 屋馬光一氏
- ※ コメンテーター 青森県弘前市民会館長 田中弘子氏
- ※ コーディネーター 和歌山大学生涯学習教育研究センター 堀内秀雄氏

●「和歌山大学・岸和田サテライト開設モデル事業委託業務報告書」の作成

プレサテライト事業の実施を受けて、調査・研究の結果を和歌山大学が報告書「和歌山大学・岸和田サテライト開設モデル事業委託業務報告書」としてまとめた。

## 平成 18 年度

### ●平成 18 年 4 月 10 日（月）

和歌山大学岸和田サテライト事務室を開設

- (1) 浪切ホール 2 階に、和歌山大学岸和田サテライト事務室を開設
- (2) サテライトの講義は、4 階の会議室 2・3 を中心に実施

### ●前期開講科目（各 2 単位） 4 月から 7 月まで。

- (1) 初等教育特論 A（教育学研究科）
- (2) 地域経済論（経済学研究科）
- (3) 地域政策（経済学研究科）

### ●平成 18 年 8 月 31 日（木）

和歌山大学岸和田サテライト連携協議会の設置、第 1 回開催

- (1) 和歌山大学岸和田サテライトが、地域のニーズに応え、充実した高等教育サービスを提供できるよう、岸和田市と和歌山大学が連携を強化するとともに、岸和田サテライトの活用を促進するため、平成 18 年 8 月に本協議会を設立

### ●後期開講科目（各 2 単位） 10 月から 2 月まで。

- (1) 経営情報処理（経済学研究科）
- (2) 初等教育特論 B（教育学研究科）
- (3) 地域情報ネットワーク（経済学研究科）
- (4) 企業経営論（経済学研究科）

### ●講座「現代の子ども問題」シリーズの開催（のべ 64 名参加）

- 1 日時：(1)平成 18 年 11 月 26 日（日）13：30～16：00  
(2) 12 月 3 日（日）13：00～16：00  
(3) 12 月 10 日（日）13：00～16：00 の計 3 回

2 場所：市立公民館

3 内容：「子どもの育ちと地域の教育力」

- (1)子どもが育ち・親が育つまちをつくる～熊取・アトム保育園の実践から～  
講師：和歌山大学客員教授・アトム共同保育園長 市原悟子氏
- (2)子どもが育つ『教育学』～家庭・学校・地域の役割～  
講師：和歌山大学教育学部助教授 山下晃一氏
- (3)子どもたちがあふない！？～子ども事件と解決のありか～  
講師：和歌山大学教育学部助教授 越野章史氏

### ●新春フォーラム「まちの『宝』に、光を！」の開催（44 名参加）

- 1 日時：平成 19 年 1 月 27 日（土）13：30～16：00
- 2 場所：浪切ホール特別会議室
- 3 内容：観光によるまちづくりについて  
(1) 記念講演「アメリカ人から見た観光とまちづくり」  
講師：ヘザー・イートン氏（駐大阪・神戸アメリカ総領事館副領事）

(2) 記念講演「海外から見た大阪と岸和田の集客の魅力」

講師：正木 裕氏（大阪府にぎわい創造部長）

(3) シンポジウム

テーマ「観光とまちづくり～地域の役割・大学の役割～」

コーディネーター：帯野久美子氏（インターアクトジャパン代表取締役）

パネリスト：正木 裕氏（大阪府にぎわい創造部長）

野口 聖氏（岸和田市長）

小田 章氏（和歌山大学長）

●地域発展学習セミナー「地域づくり学習が、まちと人を再生する」

1 日時：平成19年3月4日（日）13：30～16：30

2 場所：浪切ホール4階特別会議室

3 内容：(1)特別講演

テーマ：『世のため、人のため』一人を活かす企業経営ー

講師：近藤健一氏（大正紡績株式会社取締役営業部長）

(2)シンポジウム：「市民・行政・企業と大学のネットワークの可能性」

パネリスト：亀野淳氏（北海道大学高等教育機能開発総合センター助教授）

明瀬正武氏（岸和田市助役）

村田和子氏（貝塚市教育委員会社会教育係長）

近藤健一氏

堀内秀雄氏（和歌山大学生涯学習教育研究センター教授）

コーディネータ：木村純氏（北海道大学高等教育機能開発総合研究センター教授）

## 平成 19 年度

○和歌山大学経済学部に観光学科設置

●前期開講科目（各 2 単位） 4 月から 7 月まで。

- (1) 初等教育特論C（教育学研究科）
- (2) 中心市街地活性化論（経済学研究科）
- (3) 現代日本経済論（経済学研究科）
- (4) 公共経営論（経済学研究科）

●「市民防災基礎講座（計3回）」開催

- 1 日時：平成 19 年 7 月 1 日（日）13:30～16:30（23名参加）  
平成 19 年 7 月 15 日（日）13:30～16:30（25名参加）  
平成 19 年 7 月 29 日（日）10:30～16:30（19名参加）
- 2 場所：岸和田市立公民館（第1回・第3回）、職員会館大会議室（第2回）
- 3 内容：今後予想される東南海地震や直下型地震から身を守る術を身につける
  - (1)「地震とは何ですか」  
講師：此松 昌彦氏（和歌山大学准教授・防災教育研究プロジェクト代表）
  - (2)「現実直視！リアルな防災」  
講師：今西 武氏（和歌山大学客員准教授・防災教育研究プロジェクト担当）
  - (3)「まちを歩いて危険についてイメージしよう」  
講師：此松 昌彦氏（和歌山大学准教授・防災教育研究プロジェクト代表）  
講師：堀田祐三子氏（和歌山大学准教授・防災教育研究プロジェクト担当）

○サテライト事務室に専任の事務職員と地域連携コーディネーター2名が配属される

●後期開講科目（各 2 単位） 10 月から 2 月まで。

- (1) 学校リスクマネジメント特論A（教育学研究科）
- (2) カントリーライフ学（経済学研究科）
- (3) 地域情報ネットワーク（経済学研究科）
- (4) 現代企業経営論（経済学研究科）

●観光と地域づくりフォーラム「観光を核にした地域再生」の開催（98 名参加）

- 1 日時：平成 20 年 1 月 26 日（土）10:00～16:00（フィールドワーク含む）
- 2 場所：自泉会館、フィールドワークは旧市街地エリアにて
- 3 内容：観光によるまちづくりについて
  - (1)記念講演「観光学部テイクオフ！（和歌山大学の観光学教育がめざすもの）」  
講師：小畑 力人氏（和歌山大学副学長）
  - (2)事例報告「観光と地域再生」  
講師：佐藤 崇雄氏（榎読売旅行 元取締役）
  - (3)事例報告「小栗街道と熊野古道」～岸和田から和歌山へ～  
講師：月山 涉氏（熊野古道案内人）
  - (4)事例報告「岸和田市観光振興計画」  
講師：原 宗久氏（岸和田市産業部理事）
  - (5)シンポジウム

テーマ「観光を核にした地域再生のあり方」

コーディネーター：帯野久美子氏（インターアクトジャパン代表取締役）

パネリスト：上記4名

●地域発展学習セミナー「地域と大学の協働による地域づくり」の開催（74名参加）

1 日時：平成20年3月8日（土）13：30～16：30

2 場所：浪切ホール4階特別会議室

3 内容：(1)岸和田からのレポート

① 「市民がいま大学に求めること」

和歌山大学岸和田サテライト地域連携コーディネーター 神谷 千春氏

② 「自治体行政・自治体職員の現場から大学・サテライトへの期待」

田尻町役場職員（民生部介護健康課長） 島田 牧人氏

③ 「岸和田市生涯学習計画の展開と和歌山大学の役割」

和歌山大学生涯学習教育研究センター教授 堀内 秀雄氏

(2)高知から学ぶ

「高知県幡多地方の大学づくり住民運動に見る大学への期待」

高知大学教育学部教授 内田 純一氏

(3)総括講演

「日本の教育・地域づくりの未来のために」

文部科学省生涯学習政策局政策課教育改革推進室長 塩見みつ枝氏

## 平成 20 年度

### ○和歌山大学観光学部設置（昇格）

#### ●前期開講科目（各 2 単位）4 月から 7 月まで。

今年度より学部開放科目も開講

- (1) 初等教育特論 A（教育学研究科）
- (2) 現代行政作用法（経済学研究科）
- (3) 経営学特論（経済学研究科）
- (4) 観光—きのう、きょう、あす—ジャーナリストの眼から見た観光史—（学部開放科目）

#### ●わだいな浪切サロン開始

和歌山大学の教職員が中心になって、各自の専門分野から身近なトピックスや旬のテーマをわかりやすく話題提供し、それに引き続き参加者による自由な意見交換を行うもの。毎月第 3 水曜日午後 7 時から開催という定時・定点で開催する。

- 1 第 1 回目時：4 月 16 日（水）19：00～（27 名参加）

場所：浪切ホール 4 階研修室

話題提供者：橋本 卓爾氏（和歌山大学経済学部教授）

テーマ：「日本と世界の食料問題をめぐる最近の動き」

#### ●平成 20 年 7 月 26 日（土）

サテライト後期科目プレ講座開催（29 名参加）

「小説のことは、日常のことは—ことなは現代を描けるか—」

- 1 日時：平成 20 年 7 月 26 日（土）13：30～15：30
- 2 場所：浪切ホール 4 階研修室 1
- 3 講師：筒井 均氏（和歌山大学名誉教授）

#### ●後期開講科目（各 2 単位）10 月から 2 月まで。

- (1) 初等教育特論 B—文字・数字・符号・記号—（教育学研究科）
- (2) グローバル経済論（経済学研究科）
- (3) 自然環境・環境保全研究（経済学研究科）
- (4) 現代日本税制論（経済学研究科）
- (5) 観光まちづくり研究（経済学研究科）
- (6) 世紀初頭における日本と英国の小説（学部開放科目）

#### ●地域発展学習セミナー「コミュニティ形成に生涯学習の視座を！～生涯学習機関としての地域・学校・自治体・大学の連携と可能性～」の開催（66 名参加）

- 1 日時：平成 21 年 3 月 8 日（日）13：30～16：30
- 2 場所：浪切ホール 4 階特別会議室
- 3 内容：(1) 研究レポート

- ① 「鹿児島大学と地域づくり～第 4 次垂水市総合計画策定における連携活動」  
小栗有子氏（鹿児島大学生涯学習教育研究センター准教授）

#### (2) シンポジウム

- ① 「地域発展と生涯学習～大学は地域・自治体になにができるか」  
西川 照彦氏（岸和田市企画調整部企画課長）

次井 義泰氏（岸和田市自治基本条例推進委員会委員）  
小栗 有子氏（鹿児島大学生涯学習教育研究センター准教授）  
河音 琢郎氏（和歌山大学経済学部教授、  
岸和田市まちづくりビジョン市民会議策定委員会委員）

コーディネーター

村田 和子氏（和歌山大学生涯学習教育研究センター准教授）

(3) 特別講演

① 「生涯学習の未来と地方国立大学への期待」

寺脇 研氏（京都造形芸術大学教授  
元文部科学省大臣官房審議官（生涯学習政策局担当））

## 平成21年度

前期開講科目（各2単位） 4月から9月まで。

- (1) 経営史特論－近江商人論－（経済学研究科）
- (2) 地域産業クラスター論－地域内産業の交流と連携をめざして－（経済学研究科）
- (3) 現代日本地方財政論－市町村の財政構造を分析－（経済学研究科）
- (4) 現代の社会政策－最近の労働問題を中心に－（経済学研究科）
- (5) 初等教育特論A－こどもの安心安全な生活環境－（教育学研究科）

### ●後期開講科目 10月から3月まで

大学院科目（各2単位）

- (1) 所得課税論－所得金額について所得税の実務と判例－（経済学研究科）
- (2) 原価計算論－勘定記入から財務諸表との関連まで－（経済学研究科）
- (3) 税法と税務行政－各税法の概要と税務執行の現状について－（経済学研究科）
- (4) 生活環境計画論－くらしとデザイン－（経済学研究科）

学部開放科目

- (1) 岸和田藩の歴史－藩世界の政治と生活－（教養科目）

### ●地域発展学習セミナー「共に育ちあう地域とつながり力」の開催

1 日時：平成22年2月27日（土）13：30～16：30

2 場所：浪切ホール4階特別会議室

3 内容：(1)基調講演「共に育ちあう地域とつながり力」

佐藤 一子氏（法政大学キャリアデザイン学部教授）

(2)シンポジウム「自治を築くまなびへ、地域・大学の協働とは」

パネリスト

谷口 敏信氏（いずみの農業協同組合営農経済担当常務

和歌山大学岸和田サテライト連携協議会会長）

金野 精一郎氏（金野社会福祉事務所）

馬野ヤス子氏（岸和田市職員）

コメンテーター

佐藤 一子（法政大学キャリアデザイン学部教授）

コーディネーター

村田 和子氏（和歌山大学生涯学習教育研究センター准教授）

### ●わだいな浪切サロン開催（第11回～第20回）

## 平成22年度

### ●前期開講科目 4月から8月まで

#### 大学院科目（各2単位）

- (1) 租税法総論－現代の税制改正の動きにもふれて－（経済学研究科）
- (2) 現代家族生活と民法－結婚と離婚、そして遺産相続－（経済学研究科）
- (3) 都市近郊農業論－泉州農業の過去・現在・未来－（経済学研究科）
- (4) 環境・自然エネルギー革命  
－「食料・エネルギー・水の地域自給」と環境・防災街づくり－（経済学研究科）
- (5) 初等教育特論A－いま子どもが生きる教育を－（教育学研究科）

#### 学部開放授業

- (1) 地域とグローバル化－移民、移住、環境、言語教育－（教養科目）

### ●後期開講科目（10月から3月まで。）

#### 大学院科目（各2単位）

- (1) 資産課税論－相続税法を中心に（経済学研究科）
- (2) 現代経営論－理論と実例から（経済学研究科）
- (3) 地方都市の地域づくり－中心市街地と住宅・環境（経済学研究科）
- (4) 地元学特論－あるもの探しのまちづくり（経済学研究科）
- (5) 初等教育特論B－学校教育をめぐる原理・制度・実践

#### 学部開放科目

- (1) デザイン情報学入門

### ●和歌山大学ラボツアー

平成22年12月18日（土） 参加人数（職員23名、外団体2名）

### ●地域発展学習セミナー「新しい公共」形成と生涯学習 ～地域を元気にする力～

- 1 日時：平成23年3月12日（土）13：30～16：30
- 2 場所：浪切ホール4階特別会議室
- 3 内容：(1)基調講演

宮崎 隆志氏（北海道大学大学院教育研究院教授）

#### (2)シンポジウム

##### パネリスト

梶野 省治氏（岸和田市企画調整部企画課長）

折出 健二郎氏（貝塚市教育委員会社会教育課主査）

森崎 シツ子氏（熊取町図書館協議会社会教育委員・熊取文庫連絡協議会代表）

泉原 一弥氏（岸和田市・蛸地藏商店街役員）

##### コーディネーター

村田 和子氏（和歌山大学地域連携・生涯学習センター准教授）

### ●和歌山大学地域貢献プロジェクト中間報告会

- 1 日時：平成23年3月23日（水）
- 2 場所：市役所 職員会館2階 大会議室

- 3 講師：堀田祐三子氏（和歌山大学観光学部准教授）  
山田 良治氏（和歌山大学観光学部教授）
  - 4 内容：岸和田市における都市居住空間のあり方を国際都市と比較する
- わだい浪切サロン開催（第21回～第30回）

## 平成23年度

### ●前期開講科目 4月から7月まで

大学院科目（経済学研究科 各2単位）

- (1) 租税法訴訟—租税に関する訴訟及び不服申し立てについて—
- (2) 会社法特論—近年の事例を中心に—
- (3) 地域産業史—泉州繊維産業の歴史
- (4) 現代日本中小企業論—大阪のものづくりとアジアとの競争—

学部開放科目

- (1) 観光入門—観光産業がリーディング産業になる日—

### ●特別支援教育コーディネーターフォーラム開始

平成23年7月27日 浪切ホール

### ●和歌山大学ラボツアー

平成23年9月28日（水） 参加人数（職員12名、外団体3名）

### ●後期開講科目 10月から1月まで

大学院科目（各2単位）

- (1) 法人課税論—法人税法の基礎と理論（経済学研究科）
- (2) 会計学原理—貸借対照表項目を中心として（経済学研究科）
- (3) 地方都市の交通とまちづくり—国内外の事例に学ぶ（経済学研究科）
- (4) 現代企業経営論  
—ステークホルダー・インヴォルブメントのイノベーション創発の可能性—  
（経済学研究科）

学部開放科目

- (1) みんなの科学入門

### ●和歌山大学岸和田サテライト5周年記念フォーラム

1 日時：平成23年12月3日（土）13：30～19：00

2 場所：浪切ホール4階特別会議室

3 内容：第1部「岸和田サテライト5年のあゆみとこれから」

- ・受講生メッセージ（4人報告）
- ・岸和田を中心とした和歌山大学の地域研究活動報告  
岸和田市における都市居住空間のあり方に関する研究  
岸和田市まちづくり創造研究会防災チームの実践から  
農産物直売所来店者アンケート調査結果報告  
夏の岸和田市フィールドワーク—観光商店街の可能性—

第2部「わだい浪切サロンスペシャル—歴史に学ぶ民のちから—」

◆語り：崎山 光一氏（和歌山県広川町語り部サークル代表）

「志は遠大に、心は小翼に—稲むらの火 ごりょうさんの心」

◆講演：海津 一朗氏（和歌山大学教育学部教授）

「民衆の発見—紀州が生んだ反骨の歴史家 西岡虎之助—」

### ●地域発展学習セミナー「新しい公共と地域の未来」の開催

1 日時：平成24年2月18日（土）13：00～16：30

- 2 場所：浪切ホール4階特別会議室
- 3 内容：(1)基調講演「『までの力』福島県飯舘村の学習・実践に学ぶ」  
千葉 悦子氏（福島大学行政政策学類教授）
- (2)シンポジウム「自治の担い手をどう育てるか」  
パネリスト  
出上 実氏（岸和田市青少年指導員協議会広報部長・日本写真家協会会員）  
古田 義久氏（和歌山大学地域連携・生涯学習センター客員教授・  
（財）京都市ユースサービス協会「子ども・若者支援室」支援  
コーディネーター）  
堀内 信宏氏（海南市教育委員会生涯学習課社会教育係長）  
コメンテーター  
千葉 悦子氏（福島大学行政政策学類教授）  
コーディネーター  
村田 和子氏（和歌山大学地域連携・生涯学習センター准教授）
- (3)総括講演「大学は、地域に何ができるのか」  
山本 健慈氏（和歌山大学学長）

●和歌山大学地域貢献プロジェクト成果報告会

- 1 日時：平成24年3月17日（土） 13：30～15：30
- 2 場所：岸和田市春木市民センター3階多目的室
- 3 講師：堀田 祐三子氏（観光学部准教授）、山田 良治氏（観光学部教授）
- 4 内容：岸和田市における都市居住空間のあり方に関する研究  
—英・独2都市との国際比較を通じて—

●わだいな浪切サロン開催（第31回～第40回）

## 平成24年度

### ●前期開講科目 4月から8月まで

大学院科目（経済学研究科 各2単位）

- (1) 租税法特論
- (2) 会社法特論
- (3) 現代社会と民事紛争—山崎豊子の『白い巨塔』を中心に—
- (4) 国際租税法特論

学部開放科目

- (1) 日本史の深層—秀吉 VS 紀州惣国—
- (2) 世界の音楽—音楽からアプローチする比較生活文化論—

### ●後期開講科目 10月から2月まで

大学院科目（経済学研究科 各2単位）

- (1) 公共経営論—パブリックセクターの変革をどう進めるか—
- (2) 法人課税論
- (3) 現代マーケティング論—売れる仕掛けを考えるマーケティング—
- (4) 連結会計特論

学部開放科目

- (1) 身の回りのメカトロニクス機器のしくみ

### ●地域課題研究型プログラム セミナーの実施

- 1 日時：平成24年12月23日（日）
- 2 場所：浪切ホール特別会議室
- 3 内容：講演「超高齢・長寿社会を生きるということ」

前田 展弘氏（ニッセイ基礎研究所准主任研究員・東京大学高齢社会総合研究機構客員研究員）

### ●地域発展学習セミナー「地域づくりと生涯学習～地域課題の解決にむきあう自治体と大学の役割～」の開催

- 1 日時：平成25年2月16日（土）
- 2 場所：浪切ホール特別会議室
- 3 内容：(1)基調講演「地域創造と生涯学習」  
上野 景三氏（佐賀大学教授）

(2)リレートーク

大井 順子氏（ボランティアグループ「サン・アーチ」）  
「社会教育の学びから地域の課題へ」

内田 光俊氏（岡山市教育委員会）  
「持続発展教育（ESD）の実践」

村田 和子氏（和歌山大学地域連権・生涯学習センター准教授）  
「ソーシャル・キャピタルと公民館研究から」

### ●わだいな浪切サロン開催（第41回～第50回）

### ●わだいな浪切サロン第50回記念スペシャル開催

- 1 日時：平成 25 年 3 月 9 日（土）
- 2 場所：浪切ホール特別会議室
- 3 内容：①天文あそび 富田 晃彦氏（和歌山大学教育学部教授）  
②天下統一 海津 一朗氏（和歌山大学教育学部教授）

## 平成 25 年度

### ●前期開講科目 4月から7月まで

大学院科目（経済学研究科 各2単位）

- (1) 国際租税法特殊問題
- (2) 租税法特殊問題
- (3) 現代社会と民法—民法に関連する日常生活の諸問題をわかりやすく—

学部開放科目

- (1) デザイン情報学入門—人間とコンピュータを考える—
- (2) 地域における図書館活動と博物館活動

### ●後期開講科目 10月から2月まで

大学院科目（経済学研究科 各2単位）

- (1) 租税法英米判例特殊問題
- (2) 法人税法特殊問題
- (3) 公共経済学特殊問題
- (4) 財務諸表論特殊問題
- (5) 政策形成論—社会や組織の問題解決のための論理的思考法入門—

学部開放科目

- (1) 地域環境・自然エネルギー革命—環境と防災を統合した地域づくり—
- (2) シェロントロジースポーツ—オトナのスポーツを考える—

### ●地域課題研究型プログラム「ミドル期からのライフデザインセミナーⅡ

“おとなが育つ”って本当ですか？—地域とつながる暮らし応援おとな塾—の開催  
第1回

- 1 日時：平成26年2月2日（日）13：00～16：00
- 2 場所：浪切ホール4階研修室1
- 3 内容：講演・グループワーク「“おとなが育つ”って本当ですか？」  
村田 和子氏（和歌山大学地域連携・生涯学習センター長/教授）

第2回

- 1 日時：平成26年2月9日（日）10：00～12：00
- 2 場所：浪切ホール4階交流ホール
- 3 内容：講演「現代若者考—世代間断絶を超えて—」  
講演：越野 章史氏（和歌山大学教育学部准教授）  
コーディネーター：村田 和子氏  
（和歌山大学地域連携・生涯学習センター長/教授）

第3回

- 1 日時：平成26年2月9日（日）13：00～15：30
- 2 場所：浪切ホール4階交流ホール
- 3 内容：シンポジウム「おとなの生涯発達と生きがいー地域とつながる暮らしからー」

講演：堀 薫夫氏（大阪教育大学教授）

パネルディスカッション

ゲスト

鶴田 隆志氏（岸和田健老大学学長）

中道 キヨ子氏（街かどデイハウス希望）

浮船 ゆかり氏（岸和田ケアセンター希望）

藤浪 秀樹氏（岸和田市役所企画調整部政策企画課長）

コメント

堀 薫夫氏（大阪教育大学教授）

コーディネーター

村田 和子氏（和歌山大学地域連携・生涯学習センター長/教授）

●和歌山大学「浪切わくわく土曜塾」の開催

- 1 日時：平成26年2月15日（土）10：00～12：00、13：30～15：30
- 2 場所：浪切ホール
- 3 内容：①地図パズルにちょうせん！  
②岸和田CMを作ろう！

●地域発展学習セミナー「生涯学習と社会参加～おとなが育つ地域社会の創造～」の開催

- 1 日時：平成26年2月22日（土）13：00～16：30
- 2 場所：浪切ホール特別会議室
- 3 内容：(1)基調講演「生涯学習と社会参加」

佐藤 一子氏（法政大学キャリアデザイン学部教授）

(2)パネルディスカッション「人が育ちあう地域社会に向けた大学の役割」

パネリスト

藤野 公之氏（文部科学省生涯学習政策局生涯学習総括官）

中川 知子氏（貝塚市中央公民館職員）

楠 富晴氏（NPO 法人紀州粉河まちづくり塾会長）

西田 喜一氏（和歌山大学大学院教育学部研究科学生）

神谷 千春氏（和歌山大学岸和田サテライト地域連携コーディネーター）

コメントーター

佐藤 一子氏（法政大学キャリアデザイン学部教授）

コーディネーター

村田 和子氏（和歌山大学地域連携・生涯学習センター長/教授）

●わだいな浪切サロン開催（第51回～第60回）

## 平成 26 年度

### ●前期開講科目 4月から7月まで

大学院科目（経済学研究科 各2単位）

- (1) 租税法英米判例特殊問題
- (2) 会社法特殊問題
- (3) 法人税法特殊問題
- (4) 公共経営論—パブリック・セクターのイノベーションと戦略—

学部開放科目

- (1) 高齢化社会の住まいと地域環境
- (2) みんなの科学入門—身の回りの材料と科学技術—

### ●後期開講科目 10月から2月まで

大学院科目（経済学研究科 各2単位）

- (1) 租税訴訟法特殊問題
- (2) 租税法実務特殊問題
- (3) 地方都市の地域マネジメント
- (4) 財務会計論特殊問題

学部開放科目

- (1) 西ヨーロッパの文学と社会
- (2) 食と農の経済学

### ●地域課題研究型プログラム「少子化社会における学校のあり方をめぐる課題に関する研究」

- ・平成 26・27 年度継続事業。平成 26 年度はテーマ選定及び研究体制構築。

2月4日に第1回打合せを実施。

（研究体制：岸和田サテライト、政策企画課、学校教育課）

### ●地域発展学習セミナー「生涯学習と社会参加～おとなが育つ地域社会の創造～」の開催

1 日時：平成 27 年 1 月 31 日（土）13：00～16：30

2 場所：浪切ホール4階特別会議室

3 内容：(1)基調講演「ヒトが育つ地域・地域を創る学び」

山本 健慈氏（和歌山大学学長）

(2)パネルディスカッション「人が育つ地域・地域をつくる学びと大学の役割」

パネリスト

西端 崇典氏（桃山学院大学1回生、まなびの郷 KOKO 塾 OB）

長谷川 秀美氏（NPO 法人ここからKit 代表）

米本 善則氏（文部科学省生涯学習政策局社会教育課）

足立 基浩氏（和歌山大学経済学部教授）  
コーディネーター  
村田 和子氏（和歌山大学地域連携・生涯学習センター長／教授）

●わだいなげサロン開催（第61回～第70回）

## 平成27年度

### ●前期開講科目 4月から7月まで

大学院科目（経済学研究科 各2単位）

- (1) 租税法英米判例特殊問題
- (2) 政策形成論 ―社会や組織の問題解決のための論理的思考法入門―
- (3) 相続税法特殊問題
- (4) 法人税法特殊問題
- (5) 民事紛争とその法的解決

学部開放科目

- (1) 漱石と大阪
- (2) 市民活動の歴史と課題

### ●後期開講科目 10月から2月まで

大学院科目（経済学研究科 各2単位）

- (1) 簿記論特殊問題
- (2) 租税法実務特殊問題
- (3) 国税通則法特殊問題
- (4) 政策形成論 ―社会や組織の問題解決のための論理的思考法入門―

学部開放科目

- (1) 地図で地域をみる・発信する
- (2) 身の回りのデジタル機器のしくみ

### ●地域課題研究型プログラム「少子化社会における学校のあり方をめぐる課題に関する研究」

・平成26・27年度継続事業。平成27年度報告書作成。

検討会議開催回数 計5回（研究体制：岸和田サテライト、政策企画課、学校教育課）

### ●「山手まちづくりのあり方研究」（昨年度から引き続き）

都市計画課と観光学部堀田先生

### ●連携ひろば「ワダイ×キシワダ」

会員募集し、6団体の登録を得る。第1回交流会を28.2月に開催。

### ●28年度サテライト設立10周年に向け、外部資金の獲得

公益財団法人地域社会振興財団の長寿社会づくりソフト事業費交付金の申請を行い、採用。

### ●地域発展学習セミナー「地域の課題解決に向きあう学びの創造と自治の担い手形成～人口減少社会・社会教育施設と職員の役割」の開催

1 日時：平成28年1月30日（土）13:00～16:30

- 2 場所：浪切ホール4階特別会議室
- 3 内容：(1)基調講演 上野 景三氏（佐賀大学教授）  
(2)パネルディスカッション 事例紹介  
パネリスト 大塚 和弘氏（泉大津市職員）、  
佐藤 律子氏（橋本市社会教育委員会議議長）  
松阪 正登氏（岸和田市生涯学習部長）  
コメンター 浅野 秀重（金沢大学教授）  
佐藤 秀雄（文部科学省社会教育課）  
コーディネーター  
村田 和子氏（和歌山大学地域連携・生涯学習センター長／教授）

●わだいの浪切サロン開催（第71回～第80回）

## 平成 28 年度

### ●前期開講科目 4月から7月まで

大学院科目（経済学研究科 各2単位）

- (1) 憲法判例から見る日本国憲法
- (2) 会社法特殊問題
- (3) 所得税法特殊問題
- (4) 持続可能な現代社会

学部開放科目

- (1) マスツーリズムによる地域活性化
- (2) 文学テキストで読む社会学—都市・国家・人間—

### ●後期開講科目 10月から2月まで

大学院科目（経済学研究科 各2単位）

- (1) 連結会計特殊問題
- (2) 消費税法特殊問題
- (3) 租税法実務特殊問題
- (4) ビジネスモデルデザイン特殊問題

学部開放科目

- (1) データで地域を考える
- (2) 英語で読む地域と景観

### ●わだいな浪切サロン開催（第81回～第90回）

### ●主権者教育プログラムを開催

第1回：平成28年6月12日「ボートマッチを体験しよう」ボートマッチ編

第2回：平成28年9月25日「政治の争点なんて知らんし! ほんまそれな!」情報収集編

第3回：平成28年11月27日「政治の争点なんて知らんし! ほんまそれな!」ディベート編

### ●GIS活用プログラムを実施

#### ■マッピングの取り組み

第1回：平成28年7月24日 友の会による8月6日の予行

第2回：平成28年8月6日 友の会・岸和田高等学校とのまち歩き、マッピング

#### ■岸和田おーぷんでーたそん2017

日時：平成29年3月4日（土） 10時～16時

場所：岸和田市立浪切ホール 1F 多目的ホール

講演：「地域情報の発信と活用について」 「岸ぶら」編集長 渡邊隆氏

オリエンテーション 満田成紀 システム工学部准教授

●歴史講座を開催（山中吾朗氏追悼特別企画）

「いま「中世日本の国境地帯」を考えるー倭寇「根来・雑賀」から降倭「沙也可」までー」

日 時：平成 28 年 8 月 11 日（山の日） 14 時～16 時

場 所：岸和田市立浪切ホール 4F 交流ホール

内 容：第 1 部：講演 海津一朗 教育学部教授/岡村康司氏（THE BEAT）

第 2 部：追悼セッションー歴史学と博物館ー

小谷利明氏（八尾市立歴史民俗資料館館長）

坂江 渉氏（兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室研究コーディネーター）

藤田達生氏（三重大学教育学部教授）

●和大祭に荅テラリウムを出展（平成 28 年 11 月 19 日～20 日）

岸和田市異業種交流会、産業政策課との連携により、和歌山大学祭において、荅に親しむ手作り体験の催しを出展

●連携ひろば「ワダイ×キシワダ」第 2 回交流会を開催（平成 28 年 12 月 21 日）

●サテライト開設 10 周年記念フォーラムを開催（平成 29 年 2 月 11 日）

■ 小ホール 13：00 ～16：30

・Opening ご挨拶・岸和田サテライト& 友の会 10 年のあゆみ

・地域×異世代×大学ではじめよう（成果発表）

1 GIS 活用プログラムーこんな地域活動ありかも!?

2 主権者教育プログラムー 18 歳からの一票

・じぶん暮らしのデザイン（講演）

「30 代、移住 10 年。人生は自分でデザインする」

ぽっちり舎主宰・4 コマ漫画エッセイスト ヒビノケイコさん

・コンサート・Closing 民族音楽としてのロックンロール THE ENGINES

■ 多目的ホール 10：00 ～12：30

・サイバスロン世界大会第 4 位!（Powerd Wheelchair 部門）階段や不整地を安全・快適に移動できる未来の車いすの実演披露

・岸和田高校生ポスターセッション

・岸和田 VS 和歌山 お楽しみコーナー

## 平成 29 年度

### ●前期開講科目 4月から7月まで

大学院科目（経済学研究科 各2単位）

- (1) 所得税法特殊問題
- (2) 法人税法特殊問題
- (3) 管理会計論特殊問題
- (4) 歴史でみる現代経済
- (5) アメリカ政治経済

学部開放科目

- (1) 泉南の自然とその再生 地形・地質と干潟生物
- (2) 文化資源と地域再生（アゴラセミナー I B）

### ●後期開講科目 10月から2月まで

大学院科目（経済学研究科 各2単位）

- (1) 租税法実務特殊問題
- (2) 情報処理論特殊問題
- (3) 制度会計論特殊問題

学部開放科目

- (1) 食農地域づくり入門
- (2) 地域課題へのむきあい方

### ●わだいな浪切サロン開催（第91回～第100回）

第100回は、「わだいな浪切サロンスペシャル」として2部構成で開催（平成30年3月21日）

第1部：データのチカラで子育てが楽しくなるまちづくり

第2部：紀伊半島と西国順礼—縁起・旅・書物—

講演時間帯に、別室で小学生向けプログラミング教室を開催。

### ●主権者教育プログラムを開催

- ・企画会議を開催（平成29年6月10日、8月19日）

- ・第1回和歌山大学学生企画（平成29年11月5日）

「投票に行く意味って？憲法を変えるってどういうこと？憲法改正について、大学生と一緒に考え、模擬投票してみよう！」

- ・第2回和歌山大学学生企画（平成30年2月18日）

「選挙に行く意味って？政治ってむずかしくない？大学生や大人と一緒に考えてみよう！」

### ●岸和田おーぷんでーたそん 2018 開催

日 時：平成30年3月4日（土） 10時～16時

場 所：岸和田市立図書館

内 容：行 龍男氏（岸和田ボランティアガイド）と岸和田城周辺をまち歩き  
オリエンテーション 満田成紀 システム工学部准教授

## 平成30年度

### ●前期開講科目 4月から7月まで

大学院科目（経済学研究科 各2単位）

- (1) マクロ経済学特殊問題
- (2) 会計史特殊問題
- (3) 法人税法特殊問題
- (4) 会社法特殊問題

学部開放科目

- (1) 色彩デザイン論
- (2) 文化資源と地域再生（アゴラセミナーⅠB）

### ●後期開講科目 10月から2月まで

大学院科目（経済学研究科 各2単位）

- (1) 租税法実務特殊問題
- (2) 産業経済地理学特殊問題
- (3) 企業会計論特殊問題
- (4) 現代中国経済特殊問題

学部開放科目

- (1) スポーツ老年学
- (2) GISを利用したオープンデータアプリ開発

### ●わだいな浪切サロンを開催（第101回～第110回）

### ●商店街活性化プログラムを実施

- ・地場産品を使った商品の開発、販売の実施

### ●ぼうさいカフェを開催

#### ◆ぼうさいカフェ in きしわだ

日 時：平成30年12月1日（土）14：30～16：30

場 所：岸和田市立浪切ホール4F 研修室1

### ●主権者教育プログラムを開催

#### ◆和歌山大学学生企画

「和大生が語るワダイライフ&大学体験ワークショップ in 岸和田」

日 時：平成31年2月11日（月・祝）13：30～16：30

場 所：岸和田市立浪切ホール4F 研修室2

内 容：(1) 大学・学部紹介

(2) 大学生を囲んでフリートーク&質問 TIME

(3) 模擬講座「政治をわかりやすく伝えます！～身近な不満が実は政治課題！～」

●大学地域連携フォーラム 2019 を開催

◆和歌山大学大学地域連携フォーラム 2019in きしわだ

「大学地域連携でミライの地域をつくる」

日 時：平成 31 年 3 月 2 日（土）13：00～16：00

場 所：岸和田市立浪切ホール 4F 特別会議室

内 容：（1）基調講演 「『知の拠点』機能を通じた地域の価値創造」

受田浩之（高知大学副学長／次世代地域創造センター長）

（2）パネルディスカッション 「大学地域連携でミライの地域をつくる」

パネリスト

永野耕平（岸和田市長）

巖圭介（桃山学院大学副学長）

伊東千尋（和歌山大学副学長／産学連携イノベーションセンター長／次期学長予定者）

大浦由美（和歌山大学食農総合研究所長）

コーディネーター

西川一弘（和歌山大学地域活性化総合センター准教授）

コメンテーター

受田浩之（高知大学副学長／次世代地域創造センター長）

## 令和元年度

○地域連携コーディネーター1名と事務補佐員2名が配属される。

### ●前期開講科目 4月から7月まで

大学院科目（経済学研究科 各2単位）

- (1) 持続可能な現代社会
- (2) 産業経済地理学特殊問題【未開講】
- (3) 英米の税制
- (4) 法人税法特殊問題

学部開放科目

- (1) 地域とスモールビジネス
- (2) 文化資源と地域再生（アゴラセミナー I B）

### ●後期開講科目 10月から2月まで

大学院科目（経済学研究科 各2単位）

- (1) 租税法実務特殊問題
- (2) アメリカ政治経済
- (3) 財務会計論特殊問題

学部開放科目

- (1) 地域ブランド論
- (2) 空と宙の科学

### ●わだいな浪切サロンを開催（第111回～第119回）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年3月開催予定のわだいな浪切サロンを延期とし、全9回の開催となった。

### ●オープンデータ活用プログラム

IODD（インターナショナル・オープン・データ・デイ（令和2年3月7日））に、「岸和田おーぷんでーたそん2020」を企画するも、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期。

### ●主権者教育プログラム

「岸和田を考える会」を立ち上げ、岸和田高校の生徒とともに地域課題解決に取り組むための意見交換を行った。その発表の場として「高校生の声から考えるまちづくり」の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期。

### ●その他、岸和田サテライト友の会と共催の講演会の実施や、図書館との協同事業、岸和田市民フェスティバルへの参加等